

## 平成30年度日吉台学区自治連合会第4回定例役員会議事録

日時:平成30年9月15日(土)19:00～

場所:日吉台市民センター 第2会議室

### 1.野々口会長挨拶(要(抜旨)粹)

先般の台風 21 号、日吉台学区の被害状況については、人身にかかわるような大きな被害はなかったものの、高橋川沿いの桜の木 3 本が風の影響で倒れた。大津市に連絡を取り速やかに処理していただいた。

### 2.来訪者

なし

### 3.各種団体の連絡・報告

・社会福祉協議会

10月12日(金)14:00～15:30 市民センター大会議室

「福祉のまちづくり講座」 テーマ:相続と終活について

・体育振興会

大津市スリースマイルゴルフ大会 10月28日(日)

大津市秋葉台の茶臼山公園 9時～12時

### 4.日吉台市民センターからの報告について

(1)今年度学区要望を提出しました。

連合会要望5件、各自治会要望38件(内、道路・河川・公園関係が6割を占める)

(2)体育・文化行事のお知らせ

9月27日(木)・28日(金) 日吉中学校文化祭 10月3日(水) 日吉中学校体育大会

10月7日(日) 学区民大運動会 13日(土) 坂本幼稚園運動会 20日(土) 小学校運動会

10月26日(金)～28日(日) 学区文化祭(26-27 展示・教室、27 フリーマーケット、28 発表・模擬店)

(3)大津市回覧板(新)の配布と、旧回覧板の処分について…配布物あり

○(1)(2)については了解する。(3)については会議終了後新回覧板を必要枚数、各丁会長が持ち帰る。

### 5.大津市自治連合会定例会

(連絡依頼事項)

(1)レイクスターズの販売手数料キックバックについて

○観戦切符購入時の契約に基づく、手数料(キックバック)855 円があり、雑収入として処理をする

(2)組回覧、ポスター掲示について

○大津市からの配布物の依頼について、内容の整理があり、確認をした。配布時期については大津市自治連合会議開催後 3 日以内に各自治連合会に配布する。31 年度から実施する。

大津市以外の各種団体や地域からの配布物については、市民センターに配布の了解(連絡)をする。

効果的、効率的な配布物、情報提供について検討・共有するために、各丁の広報担当者の集まりを新年度期初に開催する。

(3)平成30年度大津市自治連合会表彰式典

11月1日 午後2時、於:琵琶湖ホテル

被表彰者 81人 日吉台学区からは野々口と4丁目西自治会長 西村精一会長が受賞予定

(4)市民センターあり方検討について

7ブロック協議が終了した。ブロックごとの市との意見交換の内容を市自治連合会が取りまとめ、今後の運動の方向性をまとめる。市自治連合会9月定例会では「36学区は残す」を再確認した。市では今後は学区ごとの意見交換会を開く方針を示す。

○日吉台学区として、思いはいろいろある。住民と大津市とで意見交換会をすることで内容を知ってもらうためにも開催していく。(開催時期未定)また、大津市も住民の意見を聞きより良いものにしていきたいと思

いもある。

- (5) 平成30年度共同募金運動への協力について
- (6) 「光レおおつ☆フェスティバル」のポスター掲示について
- (7) 「大収穫祭」ポスター掲示について
- (8) 大津市青少年育成会議広報紙「えがお」の組回覧について
- (9) 大津ジャズフェスティバル開催について
- (10) おおつ健康フェスティバルポスター掲示について
- (11) 企画展「神仏のかたち」ポスター掲示について
- (12) 「第8回煌き大津環境賞」の表彰者推薦について

○(5)～(12)については大津市自治連合会からの案内

## 6.学区役員会議題

- (1) 自主防災マニュアルの見直しについて

○日吉台学区自主防災会会長の高村さんから、直近の地震、台風を体験してみて、初動マニュアルがうまく機能していないように感じているので、自主防災会としてマニュアルの変更、作成をした。自治連合会の理解と協力をお願いする。①安全確認をする震度基準を5強から、5弱にする。震度の判断は高村会長と自治連の野々口会長の判断をもって、各連絡にあたる ②避難場所を、市民センターと小学校とし、市民センターには1丁目、2丁目、小学校には3丁目、4丁目の住民の避難場所とする。

以上①②については、自治連合会として了解をした。

③組織、態勢の強化として、新しく連絡担当者の設置について説明されたが、各丁の状況、自主防災会との関係、各役員からの意見等から、自治連として今回判断するに至らなかった。

また、役員から・集会所の耐震対策、・簡易地震計の設置などの意見を出されたが、今後、検討とすることとした。

今回高村会長にお越しいただき、自治連・各丁として地域の防災対策についていろいろな角度で長時間、意見交換ができたことは、自治会のこれからの防災活動にとって有益な内容であった。

- (2) 第34回学区民運動会、協賛の依頼について

○各丁のご努力により、当初の予定通りの協賛をいただけた。担当の館脇副会長からお礼があった。

- (3) 各自治会よりの報告事項

○最初に、前回役員会で出された、市有地(立入禁止エリアの廃棄物等)について、現在は整理されてきれいになっている。また、猫(のらねこ)が増えていることについては、回覧にて取り扱いについて啓発をした。各丁からは夏祭り開催の報告(盛り上がった)、と集会所を利用した涼み処の開催(3東初年度実験 20名の参加) (2北2年目 14日間開催 238名の参加)報告があった。

- (4) 学区コミュニティ基金の取り扱いについて

○前回の役員会で決定した案を各丁の配分金額と今後の進め方(31年度総会に提案)を確認した。

- (5) 江若バスへの要望について

○国道を運行する路線バスのJR比叡山坂本駅への立ち寄りについて、まちづくり協議会、自治連合会等のメンバーで江若バスを訪問し、お願いと意見交換をした。現状はむづかしいとのこと。堀場製作所循環バス1日8本と連携した取り組みも検討する。免許返納者に対しても行政からのサポート、補助はない現状。

今後も継続して検討をしていく。

- (6) 自治会報奨金配布について

○滝口会計から、各丁に自治会報奨金を配布する。

- (7) 署名活動について

○大津市自治連合会から案内のあった、署名活動(依頼)であるが、自治連合会として組織での取り組みはしないと判断した。

次回第5回定例会予定

10月20日 午後7時 市民センター第2会議室